

精華町地震ハザードマップ

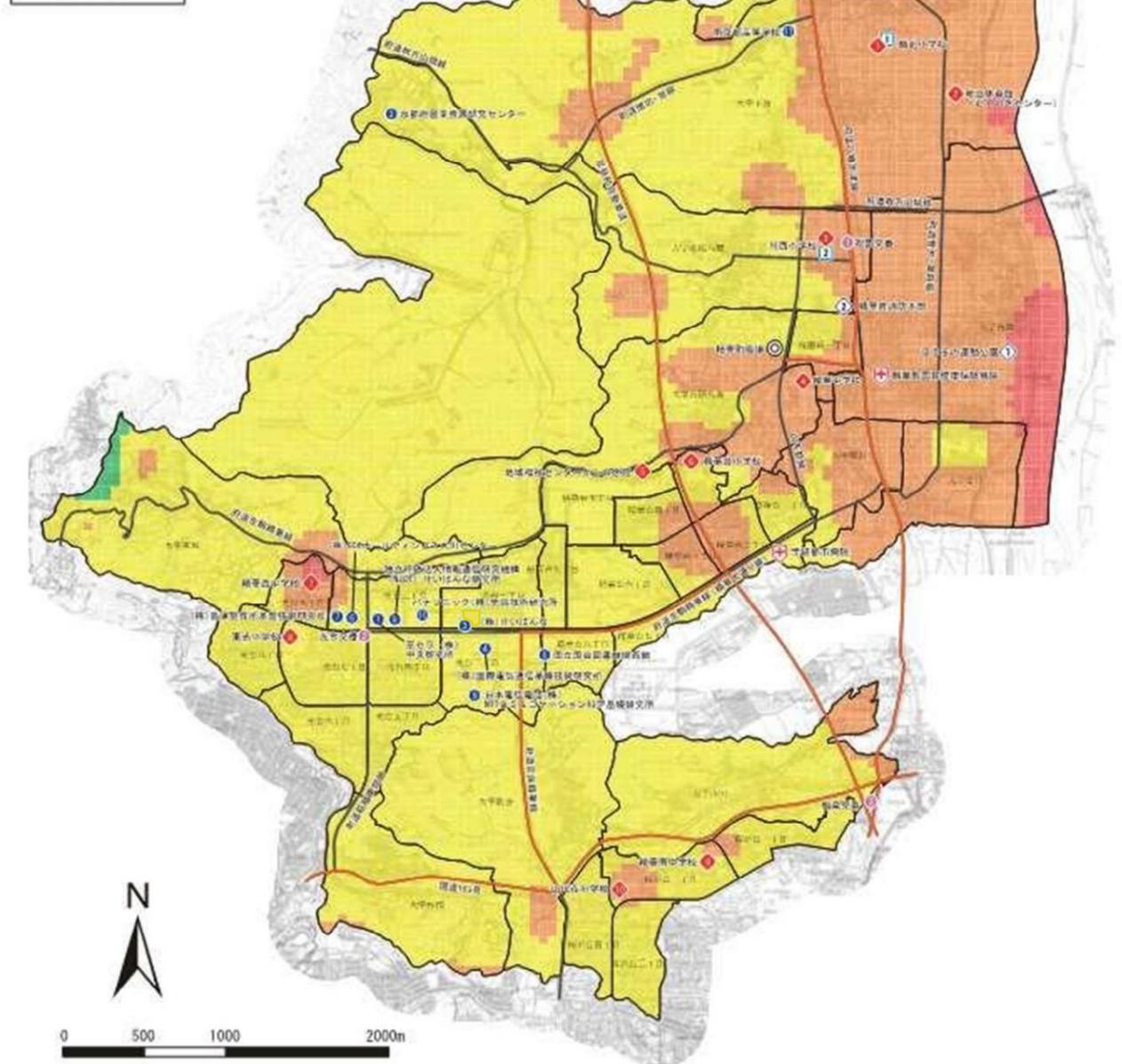
揺れやすさマップ

揺れやすさマップとは、地震発生時にどのくらいの震度が予想されるかを示したマップです。また、避難場所等の防災関連施設の位置を合わせて表示しています。震度は、精華町に影響が大きく、発生確率が高いと想定される奈良盆地東縁断層帯地震、生駒断層帯地震、東南海・南海地震（同時発生）を想定し、町域の地形や地盤条件、各地震の断層からの距離のデータ等を用いて、50m四方のメッシュごとに想定される震度を推計しました。地震ハザードマップには、各地震により想定される震度のうち、各メッシュに生じるおそれのある最大の震度を表示しています。もしもの地震に備え、自宅や職場の震度、近くの避難場所の位置や避難ルートをご地図で確認しておきましょう。

想定した地震	概要	想定マグニチュード
奈良盆地東縁断層帯地震	山科盆地から奈良盆地の東縁にかけて、ほぼ南北方向に延びる活断層帯	7.5
生駒断層帯地震	生駒山地とその西の大阪平野との境界付近をほぼ南北方向に通る活断層帯	7.5
東南海・南海地震（同時発生）	南海トラフと呼ばれる海底プレート内で起きる地震	8.5

出典：京都府地震被害想定調査

凡例	計測震度	震度階級
● 広域避難所	5.50~5.99	震度6弱
◇ 広域避難地	6.00~6.24	震度6強
□ ヘリポート発着予定場所	6.25~6.49	震度6強
● 避難所（協力施設）	6.50以上	震度7
● 交番		

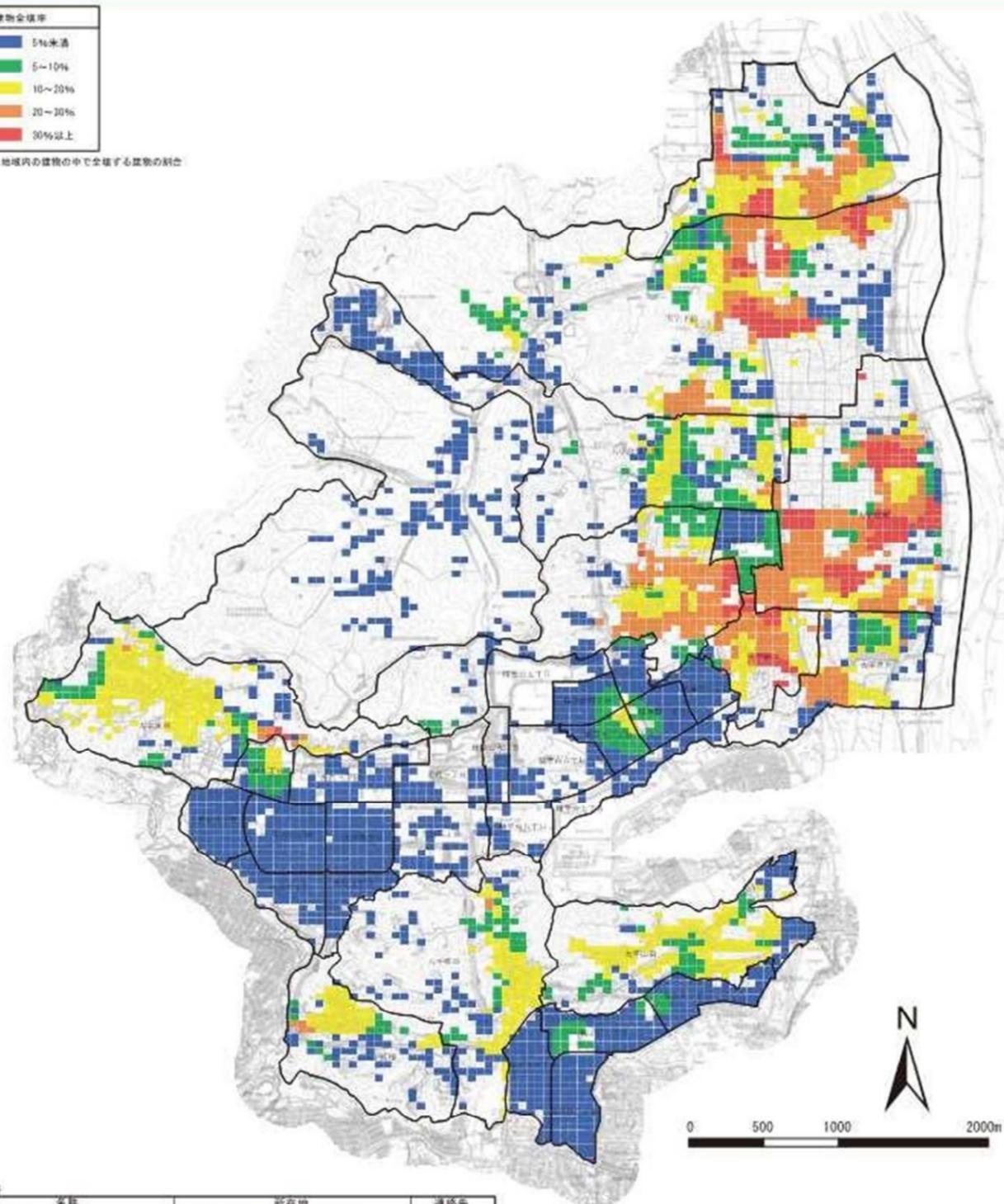


地域の危険度マップ

地域の危険度マップは、揺れやすさマップで想定した地震が起こった場合に、建築物が全壊する割合（全壊率）を推計したものです。建築物の全壊率は、地震発生時の震度と建築年別・構造別の建築物データを用いて、過去の経験から求めた震度と全壊率の関係から推計しています。全壊率の高い地域では、建築物の新築や増改築の際に地盤や建築物の構造に特に注意することが大切です。既存の建築物についても、耐震診断を行い、必要に応じて、補強などの対策を講じることが大切です。地震発生時の条件によって、マップに表示される被害と同じ被害が生じるとは限りません。また、個々の建築物の全壊率を示すものではありません。

建築物全壊率
5%未満
5~10%
10~20%
20~30%
30%以上

建築物全壊率 地域内の建物の中で全壊する建物の割合



NO	名称	所在地	連絡先
1	精北小学校	精華町大字下野小字河原田44番地	93-0231
2	南立体育館（むくのきセンター）	精華町大字下野小字河原田44番地	98-0200
3	川西小学校	精華町大字北野八間小字河原田15番地1	94-2024
4	精華中学校	精華町大字南野八間小字河原田15番地1	94-2013
5	地産地消センターかしのき館	精華町大字南野八間小字河原田22番地1	94-5200
6	精華小学校	精華町精華台一丁目2番地1	98-0210
7	精華中学校	精華町北九丁目1番地1	95-3700
8	東光小学校	精華町北七丁目43番地	95-0400
9	精華南中学校	精華町北七丁目3番地1	92-5222
10	山田小学校	精華町北七丁目22番地1	92-0545

NO	名称	所在地	連絡先
1	ほろその運動公園	精華町大字南野小字河原田23番地1	
2	精華町消防本部	精華町大字北野八間小字河原田11番地	94-5119

